様式Ａ（４）－１

（研究代表者）

承　　諾　　書

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（元号）　　年　　月　　日

　　　　厚生労働大臣　　殿

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　機関名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　所属研究機関長　職　名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名

　次の職員が、(元号)　　年度労災疾病臨床研究事業費補助金の交付を受けて、次の課題の研究代表者として調査研究を実施すること及び研究代表者を代理して当該研究に係る補助金の管理及び経理を行うことを承諾します。なお、当該研究に係る補助金の受領は【研究者・研究機関】が行うものとします。

　　　　　研究課題名

職　　　　　　　名

氏　名（フリガナ）

＜作成上の留意事項（提出時には削除すること）＞

１．研究課題名は、交付申請書と同じ研究課題名により記入すること。

２．日本産業規格Ａ列４番の用紙を用いること。また、本様式は、必要な事項の最小限度を記載すべきことを定めるものであって、これと異なる様式を用いることを妨げるものではない。

３．承諾日は、要綱第１０条第１項による交付申請書の提出日以前の日付とすること。

４．「調査研究の実施」「補助金の管理及び経理の委任」「補助金の受領の委任」の各承諾事項について、承諾権限者がそれぞれ異なる場合には、どの承諾をしているのか「所属研究機関長」欄で明確にした上で、複数段書きとすること。

　例．

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（「調査研究の実施」「補助金の管理及び経理の委任」の承諾）

機関名　○○大学

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　所属研究機関長　職　名　○○研究所長

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名　○○　○○

（「補助金の受領の委任」の承諾）

機関名　○○大学

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　所属研究機関長　職　名　学長

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名　○○　○○

５．【　】内はいずれかを選択すること。

６．各承諾権限は所属機関の長に委任することとしているが、研究機関の規程等により、承諾権限が学部長等に委任されている場合は、当該規程の写しを添えること。

様式Ａ（４）－２

（研究分担者）

承　　諾　　書

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（元号）　　年　　月　　日

　　　研究代表者　　殿

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　機関名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　所属研究機関長　職　名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名

　次の職員が、(元号)　　年度労災疾病臨床研究事業費補助金の交付を受けて、次の課題の研究分担者として調査研究を実施すること及び研究分担者を代理して当該研究に係る補助金の管理及び経理を行うことを承諾します。なお、当該研究に係る補助金の受領は【研究者・研究機関】が行うものとします。

　　　　　研究課題名

職　　　　　　　名

氏　名（フリガナ）

＜作成上の留意事項（提出時には削除すること）＞

１．研究課題名は、交付申請書と同じ研究課題名により記入すること。

２．日本産業規格Ａ列４番の用紙を用いること。また、本様式は、必要な事項の最小限度を記載すべきことを定めるものであって、これと異なる様式を用いることを妨げるものではない。

３．承諾日は、要綱第１０条第１項による交付申請書の提出日以前の日付とすること。

４．「調査研究の実施」「補助金の管理及び経理の委任」「補助金の受領の委任」の各承諾事項について、承諾権限者がそれぞれ異なる場合には、どの承諾をしているのか「所属研究機関長」欄で明確にした上で、複数段書きとすること。

　例．

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（「調査研究の実施」「補助金の管理及び経理の委任」の承諾）

機関名　○○大学

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　所属研究機関長　職　名　○○研究所長

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名　○○　○○

（「補助金の受領の委任」の承諾）

機関名　○○大学

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　所属研究機関長　職　名　学長

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名　○○　○○

５．【　】内はいずれかを選択すること。

６．各承諾権限は所属機関の長に委任することとしているが、研究機関の規程等により、承諾権限が学部長等に委任されている場合は、当該規程の写しを添えること。

様式Ａ（４）－３

（研究代表者）

委　　任　　状

（補助金の管理及び経理）

令和　　年度労災疾病臨床研究事業費補助金の交付を受けて研究代表者として調査研究を実施する（研究課題名）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　に係る補助金の管理及び経理を

研究機関名：

所属機関長職名：

氏名：

に委任いたします。

所属機関部署：

職名：

氏名：

＜作成上の留意事項（提出時には削除すること）＞

１．研究代表者は、補助金の管理及び経理を所属機関長に委任する際は、本状を所属機関長に提出すること。

２．研究課題名は、交付申請書と同じ研究課題名を記入すること。

３．A４縦書きで作成すること。

様式Ａ（４）－４

（研究代表者）

承　　諾　　書

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（元号）　　年　　月　　日

　　　　研究代表者　殿

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　機関名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　所属研究機関長　職　名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名

　次の職員が、(元号)　　年度労災疾病臨床研究事業費補助金の交付を受けて、次の課題の研究代表者として調査研究を実施すること及び研究代表者を代理して当該研究に係る補助金の管理及び経理を行うことを承諾します。なお、当該研究に係る補助金の受領は【研究者・研究機関】が行うものとします。

　　　　　研究課題名

職　　　　　　　名

氏　名（フリガナ）

＜作成上の留意事項（提出時には削除すること）＞

１．研究課題名は、交付申請書と同じ研究課題名により記入すること。

２．日本産業規格Ａ列４番の用紙を用いること。また、本様式は、必要な事項の最小限度を記載すべきことを定めるものであって、これと異なる様式を用いることを妨げるものではない。

３．承諾日は、要綱第１０条第１項による交付申請書の提出日以前の日付とすること。

４．「調査研究の実施」「補助金の管理及び経理の委任」「補助金の受領の委任」の各承諾事項について、承諾権限者がそれぞれ異なる場合には、どの承諾をしているのか「所属研究機関長」欄で明確にした上で、複数段書きとすること。

　例．

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（「調査研究の実施」「補助金の管理及び経理の委任」の承諾）

機関名　○○大学

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　所属研究機関長　職　名　○○研究所長

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名　○○　○○

（「補助金の受領の委任」の承諾）

機関名　○○大学

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　所属研究機関長　職　名　学長

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名　○○　○○

５．【　】内はいずれかを選択すること。

６．各承諾権限は所属機関の長に委任することとしているが、研究機関の規程等により、承諾権限が学部長等に委任されている場合は、当該規程の写しを添えること。

様式Ａ（４）－５

（研究分担者）

委　　任　　状

（補助金の管理及び経理）

令和　　年度労災疾病臨床研究事業費補助金の交付を受けて研究分担者として調査研究を実施する（研究課題名）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　に係る補助金の管理及び経理を

研究機関名：

所属機関長職名：

氏名：

に委任いたします。

所属機関部署：

職名：

氏名：

＜作成上の留意事項（提出時には削除すること）＞

１．研究分担者は、補助金の管理及び経理を所属機関長に委任する際は、本状を所属機関長に提出すること。

２．研究課題名は、交付申請書と同じ研究課題名を記入すること。

３．A４縦書きで作成すること。

様式Ａ（４）－６

（研究分担者）

承　　諾　　書

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（元号）　　年　　月　　日

　　　研究分担者　　殿

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　機関名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　所属研究機関長　職　名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名

　次の職員が、(元号)　　年度労災疾病臨床研究事業費補助金の交付を受けて、次の課題の研究分担者として調査研究を実施すること及び研究分担者を代理して当該研究に係る補助金の管理及び経理を行うことを承諾します。なお、当該研究に係る補助金の受領は【研究者・研究機関】が行うものとします。

　　　　　研究課題名

職　　　　　　　名

氏　名（フリガナ）

＜作成上の留意事項（提出時には削除すること）＞

１．研究課題名は、交付申請書と同じ研究課題名により記入すること。

２．日本産業規格Ａ列４番の用紙を用いること。また、本様式は、必要な事項の最小限度を記載すべきことを定めるものであって、これと異なる様式を用いることを妨げるものではない。

３．承諾日は、要綱第１０条第１項による交付申請書の提出日以前の日付とすること。

４．「調査研究の実施」「補助金の管理及び経理の委任」「補助金の受領の委任」の各承諾事項について、承諾権限者がそれぞれ異なる場合には、どの承諾をしているのか「所属研究機関長」欄で明確にした上で、複数段書きとすること。

　例．

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（「調査研究の実施」「補助金の管理及び経理の委任」の承諾）

機関名　○○大学

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　所属研究機関長　職　名　○○研究所長

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名　○○　○○

（「補助金の受領の委任」の承諾）

機関名　○○大学

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　所属研究機関長　職　名　学長

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名　○○　○○

５．【　】内はいずれかを選択すること。

６．各承諾権限は所属機関の長に委任することとしているが、研究機関の規程等により、承諾権限が学部長等に委任されている場合は、当該規程の写しを添えること。